



4月に新たに開校した東桜小学校。新校舎は、児童と先生の笑顔で溢れています。

モバイルクリニック推進事業について議論白熱!!

～補正予算に対し、修正案を提出～ p. 2

- ◆ 6月通常会議 ----- p. 2
- ◆ 教育環境の改善を求める意見書
賛成多数で可決 ---- p. 3
- ◆ 代表質問 ----- p. 4
- ◆ 一般質問 ----- p. 6
- ◆ 市民と議会をつなぐ会
～私の声を、議会はどうする?～ ---- p. 9

「マチイロ」や「ホームページ」で
議会だよりを掲載しています

議会だより【デジタル版】
を無料アプリ「マチイロ」や
「ホームページ」で掲載してい
ます。

【デジタル版】なら自宅に届
くよりも**3週間ほど早く**ご覧
いただくことができます。



「マチイロ」



「ホームページ」

モバイルクリニック推進事業

について議論白熱!!

補正予算に対し修正案を提出



ユーチューブ
「6月通常会議」

賛否の内訳は3ページ

注目

令和5年度北上市一般会計補

正予算(第3号)

モバイルクリニック推進事業

(4787万5千円)

モバイルクリニック推進事

業の本格実施にかかる費用を

計上するもの。

「モバイルクリニック推進事

業補正予算を削除する修正

案」

鈴木健二郎議員他5人提案

地域医療充実の観点から、

無医地区への診療所設置は不

可欠だ。モバイルクリニック

は診療所の代替えにはならな

い。令和4年度に行われたモ

バイルクリニック実証実験で

は、委託料や人件費など多額

の予算を費やし、費用対効果

から見ても問題だった。通院

負担の軽減であれば、市の補

助によるタクシー利用で十分

である。

【修正案に対する反対討論】

藤原 常雄 議員

令和4年度の実証実験では、

通院負担の軽減や看護師のサ

ポートにより安心して受診で

きたなど、患者から満足度の

高い結果が得られたと説明が

あった。医師不足の中で診療

所が無い地域の方が医療サー

ビスを受けられる一つの手法

であり、事業費を削除すると

医療受診の機会を議会が奪う

結果になりかねない。

【修正案に対する賛成討論】

梅木 忍 議員

患者一人当たりのコストが

高く、適正なコストとは言え

ない。効率的な行政運営のた

めのコスト面の精査、連携先

の医療機関などの確保をして

から事業はスタートすべき。

多額の補正予算案を安易に認

めるのは、議会本来のチェツ

ク機能が問われる。

採決の結果、修正案を否決し、原案を可決しました。

大学設置推進事業

(945万円)

大学設置に向けた基本調査

業務委託および外部有識者委

員会設置にかかる経費などを

計上するもの。

統合北上中学校建設事業

(4069万8千円)

体育館およびプールの実施

設計を前倒して実施するため

委託料などを増額するもの。

人事案件

次の特別職の選任に同意しま

した。

副市長

及川 義明 氏

固定資産評価審査委員会委員

高橋 文雄 氏

条例

医療費給付事業 現物給付対象児の範囲を 高校生まで拡大

*現物給付：医療機関での窓口負担を軽減する給付方法。多額の現金を持ち合わせないで受診することができる。これに対し、一旦払った医療費を後日還付する方法を「償還払い」という。

北上市子ども等福祉医療費給付条例の一部を改正する条例

医療費給付事業における現

物給付(*)対象児の範囲を、

現行の15歳(中学生)以下か

ら18歳(高校生)以下までの

年齢に拡大しようとするもの。

【改正後】	
給付方法	
現物給付	現物給付
現物給付	現物給付
現物給付	現物給付
現物給付	償還払い
現物給付	現物給付
現物給付	償還払い
現物給付	償還払い

【現行】

需給対象者	給付方法	
子ども	未就学児	現物給付
	小学生	現物給付
	中学生	現物給付
	高校生等	償還払い
妊産婦	現物給付	
重度心身障がい者	償還払い	
ひとり親家庭	償還払い	

北上市市税条例の一部を改正する条例

令和6年度から個人市民税

の均等割と合わせて、森林環

境税(国税)を賦課徴収する

他、軽自動車税において一定

の要件を満たす電動キックボードなどの税率を定めるもの。

森林環境税は、温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止を図るための森林整備に必要な地方財源を、安定的に確保する観点から創設された。

令和5年度まで	均等割	震災復興※	いわての森林づくり県民税	合計
市民税	3,000	500	—	6,000
県民税	1,000	500	1,000	

令和6年度から	均等割	震災復興※	いわての森林づくり県民税	森林環境税	合計
市民税	3,000	—	—	—	6,000
県民税	1,000	—	1,000	—	
国税	—	—	—	1,000	

※東日本大震災復興財源分 平成26年度から令和5年度で終了

以上の他、2件の条例が提案され、いずれも全会一致で可決しました。



教育環境の改善を 求める意見書

賛成多数で可決

ゆたかな学びの実現・教職員定数改善のための、政府予算に係る意見書

教職員定数改善の推進と、義務教育費国庫負担制度の負担割合の引き上げを求めるもの。

【反対討論】

佐藤 恵子 議員

教職員定数の改善は任命する県に要望すべき。国の定数改善計画もある。また、国庫負担割合を引き上げたとしても、県の給与費総額は変わらない。

【賛成討論】

星 敦子 議員

加配で補充する「その場しのぎ」ではなく、正規の職員を増やす基礎定数の改善が必要。自治体間による義務教育の水準格差は許されない。

採決の結果、賛成多数で可決しました。

インボイス制度の延期を求める意見書

制度の導入は中小零細事業者の廃業増加や、地域経済の衰退に拍車をかける。周知も不十分で混乱を招く恐れがあるため、延期を求めるもの。

【反対討論】

熊谷 浩紀 議員

制度は公平な税負担の確保につながるものである。経過措置期間があり、制度は選択制になっていることなどから延期に反対である。

【賛成討論】

平野 明紀 議員

コロナ禍や物価高騰などで苦境に立つ事業者に追い打ちをかけるもの。経済動向を見定めた判断が行われるべきである。

採決の結果、賛成少数で否決しました。

第286回6月 通常会議 議決結果 賛否の 分かれたもの 賛成○ 反対●	賛否		北政会			新清会			北新ネット			北上まほろば クラブ			日本共産党 北上市議団			無会派										
	賛 成	反 対	藤 田 民 生	太 田 洋 市	高 橋 晃 大	佐 藤 恵 子	高 橋 孝 二	居 駒 勉	藤 原 常 雄	菊 池 勝	昆 野 将 之	藤 本 金 樹	小 田 島 徳 幸	阿 部 眞 希 男	武 田 勝	小 原 敏 道	佐 々 木 護	平 野 明 紀	三 宅 靖	梅 木 忍	高 橋 久 美 子	安 徳 壽 美 子	鈴 木 健 二 郎	司 東 道 雄	熊 谷 浩 紀	小 原 享 子	星 敦 子	
議案第10号(修正案)	8	17	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号(原案)	17	8	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	24	1	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	23	2	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第1号	14	11	●	●	○	●	○	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発議案第2号	12	13	●	○	●	○	○	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案番号	案件名																											
議案第10号(修正案)	令和5年度北上市一般会計補正予算(第3号)(→詳細はP2参照)																											
議案第10号(原案)	令和5年度北上市一般会計補正予算(第3号)(→詳細はP2参照)																											
議案第18号	北上市固定資産評価審査委員会の委員の選任について(→詳細はP2参照)																											
議案第24号	北上市副市長の選任について(→詳細はP2参照)																											
発議案第1号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、令和6年度政府予算に係る意見書について																											
発議案第2号	インボイス制度導入の延期を求める意見書について																											

第285回 5月 臨時会議

物価高騰の 影響を受ける 対象に支援



ユーチューブ
「5月臨時会議」

令和5年度北上市一般会計補正予算(第2号)

電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金

(3億1097万3千円)

物価高騰の影響を受ける低所得世帯に対して、3万円の現金給付をするもの。

人事案件

次の委員の任命・選任に同意しました。

教育委員会委員

小原 紀実 氏

監査委員

清水 正士 氏

職員懲戒審査会委員

八重樫 義正 氏

物価高騰の影響を受ける社会福祉施設などに対して事業類型や定員に応じて補助金を交付するもの。

中小企業賃上げ支援補助金(4600万円)

中小企業の賃上げ支援として、賃金のベースアップなどをした事業者に対し、補助金を交付するもの。

提案された一般会計補正予算は全会一致で可決しました。

また、選挙管理委員会委員の選挙が行われ、次の方が当選されました。

菊池 和俊 氏

小原 隆規 氏

及川 ゆかり 氏

渡邊 和泰 氏

代表質問

北政会



代表質問者
たかはし こうじ
高橋 孝二 議員

その他所属議員

- ふじた たみお 議員
藤田 民生
- おおた よういち 議員
太田 洋市
- たかはし おきひろ 議員
高橋 晃大
- さとう けいこ 議員
佐藤 恵子

YouTube▶
「北政会」



八重樫新市長の市政運営の基本姿勢は

行政執行の基本は「遵法が原則である」と考えるが、八重樫新市長の市政に臨む基本姿勢は。

Q

市政運営の基本姿勢は、当市に限らず日本国憲法や地方自治法、その他の関係法令に基づき行われるべきものと考えます。

A

市の内部監査において「平成20年建築以前の家屋について従来の課税方式を継続する当時の判断は、課税の安定性と継続性、地方税法上の妥

Q

今般の北上市固定資産税「誤賦課問題」についての見解は。

A

調査では、企業が求める人材は専門知識や技術だけではなく、企業の成長を後押しする広い知見を持つ高度な人材や生産活動を支えるデジタル人材であるとの意見が多く寄せられた。専攻分野として半導体関連、電気・

北上市による大学設置の検討は企業人材の確保ではないか

市で設置しようとする基本的考え方は。

当性などを検討した結果に基づく合理的判断で、他に選択肢はなかった」とされている内容と同様の認識である。

Q

電子、ものづくり系DX分野などがあげられ、これらを参考にして設置する学部学科の検討を行う。若年層の流出を抑制するため大学設置を検討しているが、一関高専の他、仙台、東京など大都市部への進学者のデータは。

A

当市からの進学者数は把握していない。設置場所の目安、総事業費、運営維持管理費、財源確保は。

Q

設置形態、専門分野、規模、校舎の建設手法など、本年度に行う基本調査で詳細の検討と分析を進める予定である。

A

設置形態、専門分野、規模、校舎の建設手法など、本年度に行う基本調査で詳細の検討と分析を進める予定である。

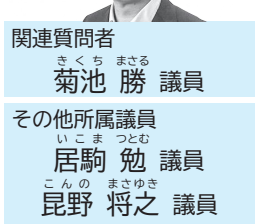
新清会



代表質問者
ふじもと きんじゅ
藤本 金樹 議員



関連質問者
ふじわら つねお
藤原 常雄 議員



関連質問者
きくち まさる
菊池 勝 議員

その他所属議員
いこま つとむ
居駒 勉 議員
こんの まさゆき
昆野 将之 議員

YouTube▶
「新清会」



市長の行政方針は

子育てへの負担軽減策は。

子ども医療費助成制度の拡充として、小学生以上の対象者に係る所得制限の撤廃も検討している。今後、子育てに効果が高まる支援策を検討し、実施していく。

Q

不妊治療への取り組みは。

特定不妊治療と一般不妊治療に対して助成金を支給しており、今後も継続していく。

A

地域活動への支援策は。

地域住民の思いをくみ、地域の将来像や住民の希望の実現に向けてサポートし、共に地域づくりの力をいれていく。

A

地域住民の思いをくみ、地域の将来像や住民の希望の実現に向けてサポートし、共に地域づくりの力をいれていく。

地域活性化支援策として交流センター職員の待遇改善は。

令和3年度に人件費を増額したが、次回の見直しには賃金水準など、社会状況も考慮したい。

A

令和3年度に人件費を増額したが、次回の見直しには賃金水準など、社会状況も考慮したい。

市内各地が元気になるためには

モバイルクリニックの今後は。

令和4年11月から令和5年2月までの実

Q

市内の交通渋滞対策は。

人流、物流の変化や周辺の開発動向、交通渋滞の状況などを見極めながら、適切に渋滞対策を講じていく。

A

人流、物流の変化や周辺の開発動向、交通渋滞の状況などを見極めながら、適切に渋滞対策を講じていく。



モバイルクリニック実証実験の様子

代表質問

北新ネット



代表質問者
あべ まさお
阿部 眞希男 議員

その他所属議員

- こだしま とくゆき 議員
小田島 徳幸
- たけだ まさる 議員
武田 勝
- おぼら としみち 議員
小原 敏道

ユーチューブ▶
「北新ネット」



北上まほろばクラブ



代表質問者
みやけ やすし
三宅 靖 議員

その他所属議員

- ささき まもる 議員
佐々木 護
- ひらの あきり 議員
平野 明紀
- うめき しのぶ 議員
梅木 忍

ユーチューブ▶
「北上まほろば
クラブ」



未来を創る人づくりを

Q 不妊治療相談窓口の充実の考えは。

A 専門的知見が必要であり、市に相談があった際には「若手・盛岡不妊専門相談センター」を紹介している。

Q コミュニティスクールの課題は。

A 地域学校協働本部の活動時間や経験値に差があること、また、学校側では、教員の理解を深めることであると捉えている。不登校児童生徒の居場所づくりにコミュニティスクールを活用する考えは。条件を整えば、多様な学びの場の一つの

選択肢として有効な

受け皿になりうることを考えている。

力強い地域経済の創出を

Q 企業誘致の受け皿となる新たな工業団地整備は。

A 岩手県との連携のもと、工場適地の選定・整備を進めていく。

生涯安心のくらしを

Q JR北上線利用促進の支援は。

A 西和賀町、横手市など関係者と連携し、通勤支援を検討している。サイクルラインの導入は実現に向けて要望していく。

協働の深化の仕組みづく

Q 定住自立圏推進の今後の取り組みは。

A 人口減少・少子高齢化社会において、圏域全体で活力ある社会経済を維持できるよう、連携して課題の解消に繋げていく。

「北上金ヶ崎パシ

Q フィックルルート」東北横断自動車道釜石秋田線北上JCT江刺田瀬IC間の直線化」の取り組みは。

A 県南地域への企業進出と物流業界の課題解決に向け、事業の早期実現に向けた要望活動を行っていく。

自治会と行政区の位置づ

Q 自治会、行政区は自治基本条例や地域づくり組織条項などで定義づけられていないが、地域づくり組織との位置付けを明確にすべきでは。

A 区長制度廃止後の課題として明らかになっており、今後必要な方策を講じていきたい。

市職員の地域サポーター

Q 市内16地区を知らない市職員が増えている。各地区への支援の意味で、職員1人が、人口減少地域1地区と、もう1地区へサポーター登録し、その地区の交流センターだよりを読んで

広報配布にデジタル回覧

Q ラインを使ったデジタル回覧板では年間500万円程度の維持費で市内全自治会に導入できるが、自治会DX支援として

自治会の負担軽減を

図っては。

A 市広報は、行政情報を確実に届けるという意味で全戸配布している。地域の配布物などもあり、そもそも自治会で回覧や配布が課題となっており、その調査が必要と考える。

若年層流出防止に奨学金

Q 現在の「地元定住支援奨学金返還減免制度」では減免額も少ない。就職先企業にも負担してもらうことで拡充できないか。

市職員の地域サポーター

Q 市内16地区を知らない市職員が増えている。各地区への支援の意味で、職員1人が、人口減少地域1地区と、もう1地区へサポーター登録し、その地区の交流センターだよりを読んで

もらってはどうか。

A 現在は、全職員に全地区の交流センターだよりを閲覧できるようにしている。提案の内容については、検討してみたい。

返還減免制度の拡充を

Q 現在の「地元定住支援奨学金返還減免制度」では減免額も少ない。就職先企業にも負担してもらうことで拡充できないか。

市職員の地域サポーター

Q 市内16地区を知らない市職員が増えている。各地区への支援の意味で、職員1人が、人口減少地域1地区と、もう1地区へサポーター登録し、その地区の交流センターだよりを読んで

*地域サポーター制度：市職員1人が2地区に登録してもらい、登録した地区の交流センターだよりを確実に読んでもらう事で、地区への理解と関心を深めてもらう制度。

代表質問

日本共産党
北上市議団



代表質問者
すずき けんじろう
鈴木 健二郎 議員

その他所属議員
たかはし くみ こ
高橋 久美子 議員
あんたく す み こ
安徳 壽美子 議員

ユーチューブ▶
「日本共産党
北上市議団」



憲法を生かす取り組みを

Q 憲法が定める個人の尊重や幸福追求権などをどう理解し市政にどう生かそうとしているか。

A 国民は個人として尊重され、幸福を追求する権利を持つものと理解している。憲法に規定される事項については順守すべき事項であり、行政運営において常に念頭に置いている。

Q 地方自治法で定める住民福祉の増進をどう理解しているか。

A 地方公共団体は住民の福祉の増進を図ることを基本とし、行政に携わる私たちはこのことを常に心が

け取り組んでいる。

物価高騰対策と力強い地域経済の創出を

Q 市政方針で、物価高騰対策とくらし支援について「機を逃さず実施していく必要がある」とのべているが具体策は。

A 事業者や市民ニーズを的確に捉え、くらし支援と負担軽減に取組み、多様な企業支援や農業支援を継続していく。

Q 家庭ごみ手数料が物価高騰も重なり市民負担は深刻だ。どう考えるか。

A 家庭ごみの手数料が物価高騰も重なり市民負担は深刻だ。どう考えるか。

A 処理費用の2分の1を市民負担として設計しているが、現在の割合は約44%。ごみ処理経費や手数料の使途の公表により、理解を深めてもらう。

Q 核兵器廃絶のアクションを

A 核兵器廃絶平和都市宣言を生かした集いなどの開催の考えは。現在、市民団体活動により機会が創出されており、市も関与していると考えていない。



◀市役所前に設置されている垂れ幕

一般質問

公平性に欠けているぞ！



ふじた たみお
藤田 民生 議員
ユーチューブ▶



水田活用直接支払交付金に係る基準単収見直しを

Q 北上市の基準単収は543kgである。市内全域が一律の基準であるため、飼料用

米・加工用米の交付金・出荷契約数量に影響している。地域の現状に即した基準単収にするべきでは。

A

J A かわて花巻の営農座談会で市内一律の基準単収を説明している。地域ごとの設定要望はなく、市や北上市農業再生協議会にも要望がないため、現行どおりで行うことと整理した。

兼業農家等支援事業の要件見直しを

Q

農業用機械共同購入事業の要件緩和・先端技術導入支援事業の農業用ドローンへの補助額拡大と教習に係る経費の一部支援をするべきでは。

A

令和6年度に向けて農業者などの意見を聞き、要件・内容などについて検討する。

スポーツ施設の環境整備を



ふじむら つねお
藤原 常雄 議員
ユーチューブ▶



体育館が少ない現状をどう捉えているか。

Q 市内には体育館が8施設しかないが、

A 条例上の体育施設以外に、サンレック北

上など5施設を含めると合計13施設ある。体育館の数が特に少ないとは捉えてない。

Q

旧和賀体育館の今後は。

A

老朽化が著しいため、令和5年度に解体に係る実施設計、令和6年度に解体予定。

Q

和賀3地区に体育館がない現状をどう思うか。

A

藤根体育館、ふるさ

グラウンドを開放する考えは(土・日・祝日)

Q

地域が管理する場合、開放すべきでは。

A

地域組織が団体登録をして、地域の子どもたちに使用させることは可能である。

一般質問

Q 女性の社会活躍推進を
男性の家庭進出が重
要と考えるが、当市
の男性の育児休業推
進策は。

A 市役所では、平成29



全編をぜひユー
チューブで！

Q 男女共同参画・多様
性社会推進プランの
中間見直しは。

A 中間見直しという形

年度から、スマート
ワーク宣言を実施し
ており、男性職員が
育児休業を取得しや
すい環境づくりに取
り組んでいる。市内
企業の取り組みは把
握していない。国の
動向を注視しつつ支
援を検討していく。

Q 「住みたい北上」の
達成のために、現在
の政策で十分か。

A もう一段上のレベル
を目指し頑張る必要
はある。国の子ど
も・子育て支援策を
見極め、方針決定し
ていく。

式は取らないが、随
時見直ししていく。

Q 北上平和記念展示館の資
料保存の現状は

A 7千通の軍事郵便や
故郷通信「真友」は



平和記念展示館
を市営管理に！

Q 子どもの医療費は完
全無償化すべきでは。

A 子育て支援の拡充を

温度や湿度管理可能
な書庫にあるが、整
理できていないもの
もあると聞いている。

Q 学芸員後継者育成の
ため支援できること
は。

A 年額43万4千円の運
営費を補助している。

地域や地域の宝を活用する
ため話し合い、必要
な支援を行う。

Q 事業主体である再開
発等準備組合の設立
は進んでいるか。

A 本通り二丁目地区は



米粉の活用で元
気な北上農業を

令和5年4月、諏訪
町地区は5月に設立
している。

Q 事業への当市の関わ
りおよび再開発に係
る計画策定の予定は。

A 再開発事業の勉強会
開催や整備組合設立
の支援などを市が専
門家とともにサポー
トしている。国の補
助を入れて両地区と
も令和7年度までに
計画を策定する予定。

Q 国の補助事業を活用
して、米粉用米作付
け農家および事業者
への支援は。

A 米粉用米の作付け農
家には、水田活用直
接支払交付金で支援
する。事業者には、
国の支援事業の他、
「北上市新事業創出
支援事業」の手続き
など支援していく。

Q 住民に寄り添う医療を
かかれる対面診療だ
医師配置の依頼と同
時に、巡回診療(※)
案を医師会などに示

A 住民の要望は身近に
めていく。



幸せな人を一人
でも増やしたい

Q 子育て支援の拡充を
自衛隊への個人情報提供
の除外申請の周知は

A 小学生から18歳まで
医療費助成を拡充し、
中部医療圏自治体と
のバランスを考慮し
調整をしていく。

Q 対象となる市内高校
生全員に文書を配布
する考えは。

A 周知に関して、高校
の協力が得られれば
考えていきたい。

*巡回診療…一定地点において、特定多数の人に対して診療が行われるもの。移動する診療所。

市政に市民の声を届けます



いごま つとむ 居駒 勉 議員
ユーチューブ▶



柔剣道場などの建て替え

事業の課題・問題点は

協会および利用者団体との交渉経緯は。

A 武道館建設促進委員会と13回、弓道協会

および高校の弓道部と9回、剣道・柔道協会と各3回協議を行ってきた。

Q 市長に提出した要望書への回答は。

A 要求水準書および各競技団体と協議し確認した内容を超えた要望は実現が難しい。

運動部活動の地域移行の取り組みは

Q 岩手県中学校体育連

A 盟の通達内容は。令和5年度の中学校総合体育大会に、地域スポーツ団体などが参加できるもの。

Q 地域移行を進める上で課題・問題点は。

A 受け入れ団体の確保や指導者同士の連携および教職員の対応、練習場所への移動、安全管理体制の構築、大会運営への対応などさまざまである。

児童生徒に安心安全な学校を



あんどく すみこ 安徳 寿美子 議員
ユーチューブ▶



統合北上中学校の浸水対策は

Q 統合北上中学校建設予定地は浸水想定区域内であり、浸水ナドで2・2mの浸水

A 深が想定される。安全を守る対策は。

A 設計案は現校庭に1・2m高く建設する。文部科学省の手引に則し、150年に一度の降雨量でも浸水しない計画。浸水ナドの想定との差分1mへの対策については、受変電設備の2階以上への設置や止水板設置の必要性など建設推進委員

A 会の意見なども参考にしながら検討する。

Q 立花自治振興協議会提出の請願対応は。

A 現在の設計案を基本とし、手引を参考に検討を検討する。

子どもたちの実態にあつた「包括的性教育」を

Q 子ども性の取り巻く実態調査の実施は

A 早いうちに実態調査にとりかかりたい。

浸水対策は内水氾濫も想定して



ひらの あきのり 平野 明紀 議員
ユーチューブ▶



持続可能な市役所を

Q 市職員のメンタル不調による休職者の増加の要因は、人員不足と長時間労働が大きい。人員体制の拡

A 充が必要ではないか。人員増が必要などころには増員を図っている。合わせて、業務のスリム化にも注力していく。

Q 市の会計年度任用職員の休暇制度について、正職員との格差解消に努めるべきではないか。

A 国の非常勤職員とのバランスも考慮し、周辺自治体の動向を

A 注視しながら対応を検討する。

災害に強い公共施設を

Q ハザードマップ更新に伴う公共施設の防災対策に問題はないか。

A 今後発表される和賀川、黒沢川の浸水想定に基づき、新たなハザードマップを作成し、防災対策を検討する。

誰ひとり取り残さない教育を！



おばら きょうこ 小原 享子 議員
ユーチューブ▶



誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策は

Q スクールソーシャルワーカーがコーディネートする「保護者

A 会」の設置は。

A 学びのサポートセンターなどの登録者の相談会を7月に実施し、必要性、有効性を研究する。

Q 毎日の健康観察にアプリ活用は。

Q 授業のオンライン配

A 信は。

A 小学校8校、中学校6校で対応している。学びの場の確保の環境として推進する。

給食費無償化は

Q 子育て支援策として無償化検討は。

A 財源調整、子育て世帯への効果など、他の自治体の例も含め研究をする。

*二次元コード：音声コードのこと。スマートフォンアプリのカメラ機能を使い、読み取ることで、音声案内が行われる。(ユニボイスなど)

市内浸水エリア知ってますか!?



くまがい こうき 議員
熊谷 浩紀 議員
ユーチューブ▶



全国市議会議長会表彰

永年勤続議員に表彰状が授与されました。

- 議員30年
たかはし こうじ 議員
高橋 孝二
- 議員15年
たけだ まさる 議員
武田 勝
- 議員
あべ まさひろ 議員
阿部 眞希男
- 議員
みやけ やすし 議員
三宅 靖



議長(右側)から表彰状を受け取る高橋孝二議員(左側)

新議員の紹介

令和5年4月の市議会議員補欠選挙において当選が決まりました。



ささき まむる 議員
佐々木 護 議員
大通り・1期・32歳

【所属委員会】
教育民生常任委員会
広報委員会

【コメント】
若さで議会を活性化します。市民の皆さんのために全力を尽くしますので、よろしくお願ひいたします!

任意のワクチン接種費用助成の取り組みは、**帯状疱疹ワクチンの費用助成の考えは。**

A 予防効果の高い不活化ワクチンは費用が

災害弱者がハザードマップを利用するための対応や取り組みは

視覚障がい者や外国人への対策は。

A 高額。他の自治体では助成の例もあり、国の定期接種の動向を注視している。

Q おたふくかぜワクチン助成の検討状況は。

A 県内21の市町村で助成が行われており、子育て支援の観点から検討を進めていく。

Q 国のハザードマップポータルサイトが新しくなり、音声読み上げや翻訳ソフトの活用で、災害リスクが分かりやすくなった。新たにハザードマップを作るときは、二次元コード(*)を付けて音声や外国語変換機能により、使いやすくなる。

「私の声を、議会はどうする？」

意見は今後の議会活動に生かしてまいります。

「議員報酬・定数・なり手不足」をテーマに「市民と議会をつなぐ会」を開催し、市民の皆さんから意見をいただきました。



市民と議会をつなぐ会

7月6日と15日に、保健・子育て支援複合施設ほくほくで市民と議会をつなぐ会を開催し、合わせて59人の市民の皆さんが参加しました。



7月6日の市民と議会をつなぐ会の様子



議会での調査結果を示して、皆さんから意見をいただきました。

議会モニター会議

5月12日に開催した令和4年度第3回議会モニター会議でも、同じテーマについて意見を伺いました。



議会モニター会議の様子

意見の一部を紹介

○議員報酬(活動量調査)について

- ・活動時間などを踏まえると報酬金額は妥当だと思う。
- ・議員によって活動量に大きく差がある。
- ・議員の活動が市民に伝わってこない。

○議員定数について

- ・定数が多い方が様々な意見を聞けて良い。
- ・定数を減らすと、なり手不足につながる。
- ・議員報酬を引き下げないためにも、定数を減らすべき。

○議員なり手不足について

- ・職場と議員の両立は不可能に近い。議員になれる人は限られているのが現状。
- ・議員になるためのハードルが高い。意識の高さ、周囲の理解、生活の保障など。

これらを踏まえてフォーラムを開催予定です。詳細は次のページ参照。

議会の動き（4月～6月）

- 4月7日 産業建設常任委員会
 10日 各派代表者会、広報委員会
 13日 総務常任委員会
 14日 議会改革推進会議、広報委員会
 19日 教育民生常任委員会、産業建設常任委員会
 20日 広報委員会
 21日 広聴委員会、総務常任委員会
 24日 市政調査会幹事会、教育民生常任委員会
 26日 市政調査会定例会
 27日 議会改革推進会議
 28日 教育民生常任委員会
 5月8日 議会運営委員会、各派代表者会
 10日 第285回5月臨時会議（→P3）、
 議会全員協議会、教育民生常任委員会、
 新型コロナウイルス感染症対策会議
 11日 広報委員会
 12日 広聴委員会、議会モニター会議（→P9）
 16日 総務常任委員会
 17日 産業建設常任委員会
 19日 産業建設常任委員会
 22日 教育民生常任委員会、
 産業建設常任委員会、各派代表者会
 23日 広聴委員会
 24日 議会運営委員会
 25日 議会全員協議会、広報委員会
 29日 議会改革推進会議、
 市民と議会をつなぐ会（黒沢尻西地区）
 30日 産業建設常任委員会、
 市民と議会をつなぐ会（更木地区）
 6月1日 議会全員協議会、各派代表者会、
 市民と議会をつなぐ会（和賀地区）
 5日 市民と議会をつなぐ会（相去地区、
 口内地区）
 6日 議会運営協議会、広報委員会、
 議会モニター会議
 7日 産業建設常任委員会、市政調査会、
 市民と議会をつなぐ会（立花地区）
 8日 市民と議会をつなぐ会（江釣子地区、
 黒沢尻北地区）
 9日～29日 第286回6月通常会議（→P2～）
 《本会議の傍聴者数は55人でした》
 9日 議会全員協議会
 12日 総務常任委員会、教育民生常任委員会、
 産業建設常任委員会
 13日 議会運営委員会、教育民生常任委員会、
 議会改革推進会議
 15日 議会全員協議会
 20日 各派代表者会
 22日 広聴委員会
 27日 議会運営委員会
 28日 議会改革推進会議
 29日 議会運営委員会
 30日 議会全員協議会、総務常任委員会、
 産業建設常任委員会

【行政視察受け入れ】 1議会 9人
 岩手県花巻市

議会フォーラム開催のお知らせ

北上市議会では、議員報酬と定数、なり手不足について、市民の皆さんから意見をいただきながら検討を進めてきました。それらを踏まえ、これからの議会のあり方を考えるフォーラムを開催します。たくさんの参加をお待ちしています。

日時 8月27日（日）午後2時から

場所 日本現代詩歌文学館

内容

- ・講演
 講師：江藤 俊昭 氏（大正大学教授）
- ・パネルディスカッション



お気軽にご参加ください

※詳細が決まりましたら議会ホームページなどでお知らせします。

予告！

令和5年秋頃に市内8地区の交流センターで「市民と議会をつなぐ会」を開催予定です

地区ごとに異なるテーマを設定して、皆さんからのご意見を伺います。詳細が決まりましたら議会ホームページやポスターなどでお知らせします。

8月通常会議の日程 - 議会を傍聴しませんか -

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	8/31 初日 全体会※1	9/1	2
3	4	5	6	7	8	9
		分科会※2		常任委員会		
10	11	12	13	14	15	16
		一般質問				
17	18	19	20	21	22	23
		全体会※1				
24	25	26	27	28	29	30
	最終日					

※1：全体会：決算特別委員会全体会
 ※2：分科会：決算特別委員会分科会

いずれも午前10時から開催予定です。中学生以上であれば誰でも傍聴できます。

※委員会を傍聴する際は、議会事務局で受付をお願いします。

委員 鈴木 健二 星 敦子 武田 勝 昆野 将之 藤田 民生 佐々木 護 委員 小原 敏道 副委員長 熊谷 浩紀 委員 長 熊谷 浩紀 広報委員会